



金融恐慌

大蔵大臣片岡直治の失言で銀行が潰れる（泣）

（不況が続く中、大蔵大臣がすっかり潰れてないのに東京渡辺銀行の破綻をコメント。預金者が殺到して本当に潰れてしまった。）



世界恐慌

アメリカで経済が破綻！世界経済がマヒする！

（1929年10月29日にニューヨーク、ウォール街の証券取引所で株価が大暴落（泣）世界経済に影響していく！）

※ニューヨーク市場は1週間で300億ドル（3兆円！今の値段だと約4500兆円にも上る額！）を失ったよ「(・ω・)」

各国の対応

アメリカ（ニューディール政策）

お金持ちから税金を取って、政府の仕事を増加！
貧しい人、職のない人に「仕事」を与える作戦に。

イギリス（ブロック経済）

自国と植民地の結束を強化！他の国と貿易させず、
イギリス商品の売る先を確実に確保して、ピンチをしのいだ。

日本・ドイツ（ファシズム）

植民地の少ない日本やドイツはブロック経済ができない。
だったら植民地を増やせば良いじゃん！と植民地拡大に走り始める（一〇一III）

世界中が貧しくなって、
なりふり構っていられなくな
った。ヤバイ。
これはヤバイよ！！



そして、ついに日本が軍事行動を
開始する、、、(；(I)°)